

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成24年11月8日(2012.11.8)

【公表番号】特表2012-507608(P2012-507608A)

【公表日】平成24年3月29日(2012.3.29)

【年通号数】公開・登録公報2012-013

【出願番号】特願2011-534777(P2011-534777)

【国際特許分類】

C 09 J 183/04 (2006.01)

C 09 J 183/06 (2006.01)

C 09 J 7/02 (2006.01)

A 61 L 15/58 (2006.01)

A 61 K 9/70 (2006.01)

A 61 K 47/34 (2006.01)

C 09 J 183/02 (2006.01)

【F I】

C 09 J 183/04

C 09 J 183/06

C 09 J 7/02 Z

A 61 L 15/06

A 61 K 9/70 4 0 1

A 61 K 47/34

C 09 J 183/02

【手続補正書】

【提出日】平成24年9月19日(2012.9.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

放射線硬化されたシリコーンゲルを含む接着剤であって、前記シリコーンゲルが、架橋されたポリジオルガノシロキサン材料を含む、接着剤。

【請求項2】

ポリジオルガノシロキサン材料を含む組成物を、前記ポリジオルガノシロキサン材料を架橋するのに十分な線量の、電子線照射及びガンマ線照射のうちの少なくとも1つに曝露することにより形成される、接着剤。

【請求項3】

ポリジオルガノシロキサン材料がポリジメチルシロキサンを含む、請求項1又は2に記載の接着剤。

【請求項4】

前記ポリジメチルシロキサンが1種以上のシラノール末端ポリジメチルシロキサン、1種以上の非官能性ポリジメチルシロキサン、及びこれらの組み合わせからなる群から選択される、請求項3に記載の接着剤。

【請求項5】

前記接着剤が更にポリ(ジメチルシロキサン-オキサミド)直鎖コポリマーを含む、請求項1～4のいずれか一項に記載の接着剤。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の接着剤を医療用基材に接着させることと、前記接着剤を用いて前記医療用基材を生体基材に接着させることとを含む、医療用基材を生体基材に接着させる方法。